



- ・ 登下校は、標準服を着て帽子をかぶりましょう。
1年生は黄色帽子、2～6年は体育帽子（安全上の配慮から赤帽子にする）
- ・ くつは、運動しやすいものをはきましょう。
- ・ 学校に着いたら体育服に着替えましょう。
- ・ シャツや体育服は、ズボンの中に入れてきましょう。

1 標準服について

- ① 紺の上着
 - ② 紺の半ズボンまたはスカート
 - ③ 白のシャツ
 - ④ くつ下（ひざより下でくるぶしより上）
- ※ 靴下は白色（または黒・紺）のものをはくようにしましょう。
（ワンポイント可）



【服装は、気温の変化に合わせて調節しましょう】

- 暖
- ① 白のシャツ
 - ② 白のシャツに紺の上着
- 寒
- ③ 上着の中にベスト、セーター類



【寒い日の対処について】（厳冬期を除いて）

※ 登下校時

- 保護者の判断で、長ズボン・ネックウォーマー・手袋は可。
~~マフラー・タイツは不可。~~
- ※ 長ズボン、ネックウォーマー、手袋は、教室で着脱する。
- ※ 教室はエアコンが設置されたので、登下校は長ズボンに統一。
タイツ等は、着脱して調整ができないため。

※ 学校内では

- 体調の悪い場合は、長ズボンの着用を認める。
- 寒い日は、学校の判断で校内でのズボンの着用を認める。
- 体育の授業での標準服の着用は認めない。寒い日の体育時はトレーナー（白・黒・紺色などの華美でないもの）の着用を認める。（フード付きは安全面の問題から不可とする。）
- ◎ 厳冬期（原則として12月～2月）は校舎内で長ズボン、トレーナー等を着用しても構わないものとする。（タイツ、フード付きのトレーナー等は不可）
- 靴下は、ひざよりも下、くるぶしより上のものを着用する。

《防寒具はできるだけ華美にならないものを》

- ・ ベンチコート、イヤウォーマーは不可。
- ・ 特に寒い日は登下校の際、標準服の上にジャンパーを着用しても良いが、フード付きは不可。教室に入ったら脱ぐ。

※ 防寒具の着用について、体調不良時や体質による場合は、保護者と担任で連絡を取り合う。

2 髪型について

髪の毛はいつも清潔にし、目の健康や体育の授業のじゃまにならないようにしましょう。

- ① 前髪が眉にかからないように、切ったり、ピンで留めたりする。
- ② 肩にかかったら、結んだり、留めたりなどの工夫をする。
- ③ 髪留めやゴムなどは、黒・紺・茶にする。